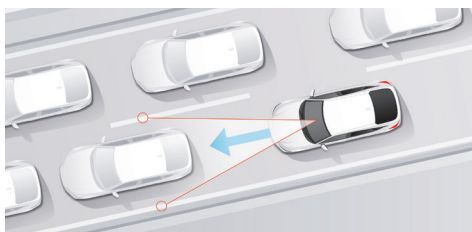


■機能一覧



トラフィックジャムアシスト
(渋滞運転支援機能)^{※1}

0km～約65km/hの速度域でも、先行車との車間を保ちながら自車の走行車線をキープするよう、アクセル、ブレーキ、ステアリング操作をアシスト。高速道路などでの渋滞時、ドライバーの運転負担を軽減します。



衝突軽減ブレーキ (CMBS)

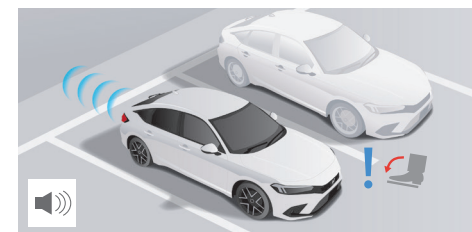
車両や歩行者、人が乗車して移動する自転車を検知し、衝突の危険がある場合に音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。衝突の危険が継続しているとシステムが判断した時は、強いブレーキをかけて、停止または減速することにより衝突回避・被害軽減を支援します。

CMBS: Collision Mitigation Braking System



誤発進抑制機能^{※1※2}

前方に障害物があるにもかかわらずアクセルペダルを踏み込んだ際、エンジン出力を抑制して急発進を防止するとともに音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。



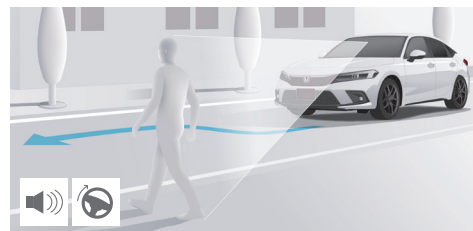
後方誤発進抑制機能^{※1※2}

後方に障害物があるにもかかわらずアクセルペダルを踏み込んだ際、エンジン出力を抑制して急発進を防止するとともに音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。



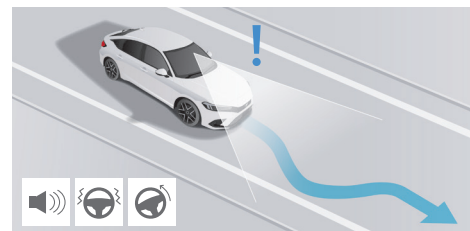
近距離衝突軽減ブレーキ^{※2}

壁などの障害物の見落としにより衝突するおそれがある際、運転者のブレーキ操作を支援し、停止または減速することにより衝突回避・被害軽減を支援します。



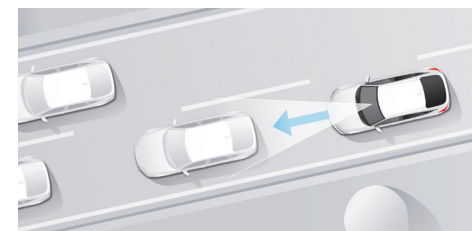
歩行者事故低減ステアリング

走行中に車線を外れ、路側帯の歩行者と衝突しそうな際、音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。ステアリングも制御して回避操作を支援します。



路外逸脱抑制機能

車線や草、砂利などの道路境界をはみ出しそうな際や対向車への接近時に車線をはみ出しそうな際、逸脱を防ぐようにステアリングを制御して回避操作を支援するとともに、マルチインフォメーション・ディスプレイの表示とステアリング振動、および音で警告します。



渋滞追従機能付^{※1}アダプティブクルーズコントロール (ACC)

先行車がない場合は設定した車速を自動で維持し、先行車がいる場合は自動で加減速し、適切な車間距離を保つよう支援します。先行車が停車すれば合わせて停車する渋滞追従機能も付いています^{※1}。

※1 CVT車のみを設定。 ※2 「誤発進抑制機能」、「後方誤発進抑制機能」、「近距離衝突軽減ブレーキ」を組み合わせて「踏み間違い衝突軽減システム」と呼びます。
■イラストは機能説明のためのイメージ図です。